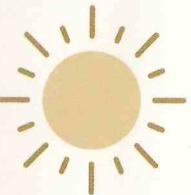


「断熱」が日本を救う・地球を救う！



気候危機、健康、経済、省エネの切り札



さあ！猛暑対策を万全に！

日程

5月11日（土）11:00～12:45

場所

エコライフ不動産（エコストアパパラギ2F）
藤沢市鵠沼石上1-3-6

参加費

大人（中学生以上）1100円、小学生 550円、未就学児 無料

申込

エコライフ不動産（エコストアパパラギ）
<MAIL> fujisawa@eco-papa.com
<TEL> 0466-50-0117
※完全予約制



お申込みはこちらのQRコードから



講師：高橋 真樹

ノンフィクションライター/環境ジャーナリスト/放送大学非常勤講師

国際NGO職員を経て独立。

国内外をめぐり、環境、エネルギー、まちづくり、持続可能性などをテーマに執筆・講演。取材で出会ったエコハウスに暮らす、日本唯一の「断熱ジャーナリスト」でもある。著書に『日本のSDGs-それってほんとにサステナブル?』(大月書店)、『こども気候変動アクション30』(かもがわ出版)、『ぼくの村は壁で囲まれた-パレスチナに生きる子どもたち』(現代書館)ほか多数。

セミナー内容

今年1月に発売された著書「断熱」が日本を救う は発売直後から増刷が続き
ベストセラーに迫る勢い、各誌での書評などでも絶賛が続き「革命的名著！」
という評価もあるほど。

日本の家は、なぜこんなに夏は暑く、冬は寒いのか！？

日本の建築の断熱性能は他の先進諸国と比べて著しく劣っています。

気候危機、世界的なエネルギー価格高騰、断熱性能の低い家に住むことによる健康被害などなど、これらを改善するため断熱性能を向上させる具体策を紹介し、そうした実践が企業や自治体の経済を好転させ、持続可能なまちづくりにつながるということを、わかりやすくお話ししてください。

「断熱」が日本を救う
健康、経済、省エネの切り札

高橋真樹

なぜこんなに
寒い!?
日本の家は
手をつけよ
まずは「窓」から
持続可能なまちづくりの実現を目指す
集英社新書